

2022年1月14日(金)

サステナブル(持続可能)な社会へのコミットメントを推進

HTBが「サステナ!宣言」

HTBは本年1月に「サステナ!宣言」を行いました。

HTBは2021年4月に国連のSDGメディア・コンパクトに加盟し、社内にSDGs推進委員会を設けて、社内外にSDGsについての情報を発信してきました。これまでも、地球温暖化が主要テーマとなった2008年のG8北海道洞爺湖サミットを契機に、同年、「TOYAから明日へ!脱温暖化ユメミル100年キャンペーン」を開始。北海道大学低温科学研究所と共同で南極やヨーロッパアルプス、南米パタゴニアの氷河や氷床を取材、特別番組の制作を通して地球温暖化による氷河の減少や後退、また生態系に与える影響について伝えました。音楽イベントでは、アンプラグドライブや、再生可能エネルギーの活用にも取り組みました。毎年開催している『HTBまつり』では、SDGs未来フォーラムの開催や道内のSDGs先進企業の紹介も行っています。本社事業所の清掃に使われているごみ袋の99%再生材ごみ袋への転換や業務で使用する紙ファイルの導入を進めるなどCO2の削減に努めています。

今回の「サステナ!宣言」の一環として、1月17日(月)に朝の情報番組『イチモニ!』と夕方の情報番組『イチオン!!』内でSDGsについて様々に発信します。HTBは今後もサステナブル(持続可能)な社会を目指して、SDGsについて一層積極的に発信するとともに、様々なステークホルダーと共に地域の課題解決に取り組み、行動してまいります。



1月17日(月)『イチモニ!』放送予定(06:00-08:00)

HTBのマスコットキャラクター、onちゃんとonちゃんファミリーがわかりやすくSDGsを伝える「onちゃんとあしたの17アクション!」を紹介。視聴者投票企画「イチモニ! Question」では、視聴者の皆さんのSDGsを紹介します。

同日『イチオン!!』放送予定(15:45-19:00)

視聴者の皆さんの意見を紹介する「ヒトコト」のコーナーでSDGsについて一緒に考えます。保育施設を活用したワーケーションの拠点づくりで都会から移住者を呼び込む厚沢部町の取り組みを紹介。また、「スポーツとSDGsの融合」を目指して起業した北京五輪に初出場するジャンプ・中村直幹選手(札幌出身)を紹介します。

(発行元) 社長室



HTB北海道テレビは、国連のSDGメディア・コンパクトに加盟しています